

○関東・中部地方の地震活動

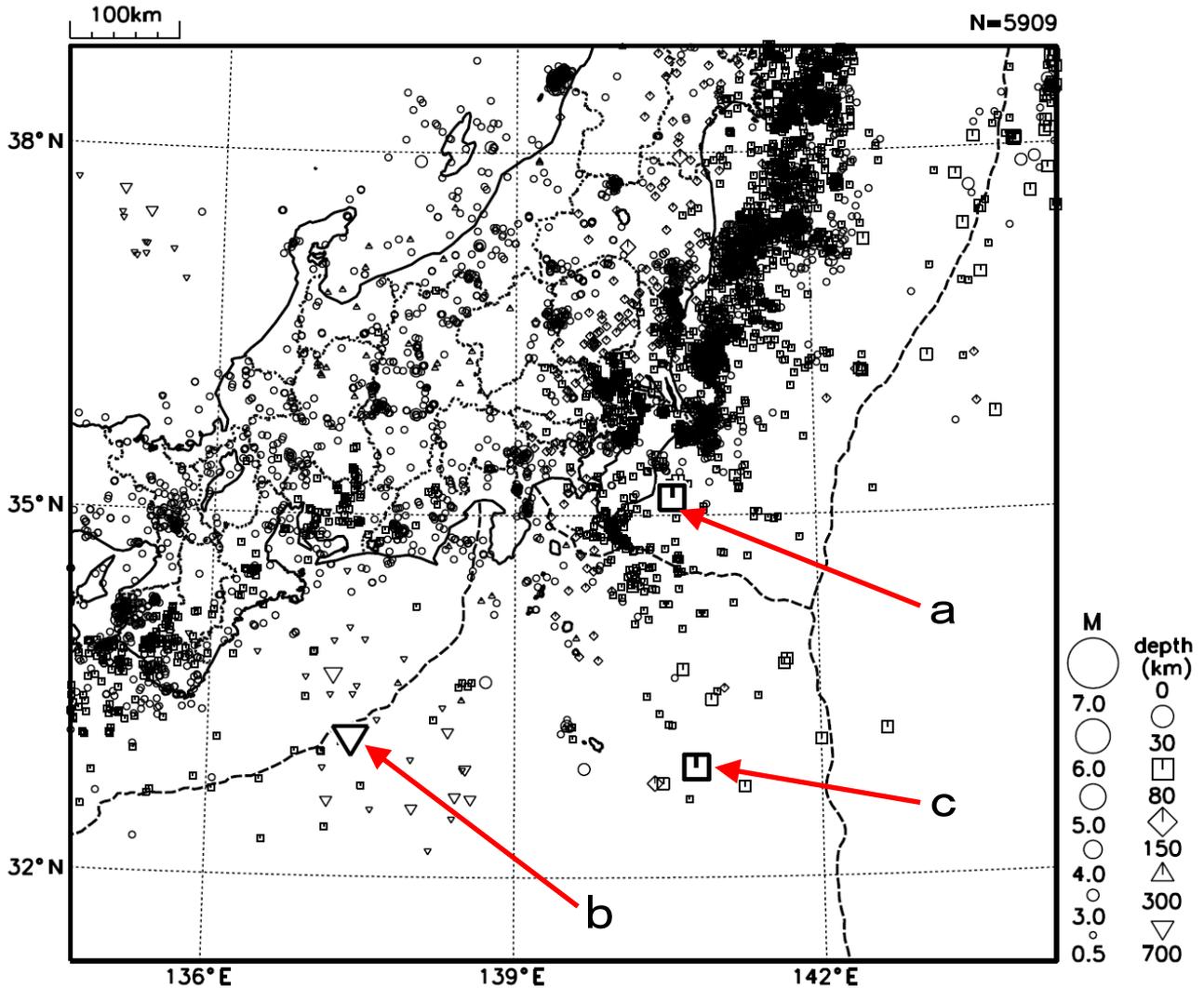


図7 関東・中部地方の震央分布図（2019年7月1日～7月31日、M \geq 0.5）

[概況]

7月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は51回（6月は90回）であった。7月中の主な活動は次の通りである。

25日07時14分に千葉県東方沖の深さ58kmでM5.1の地震（図7中のa）が発生し、千葉県で最大震度3を観測したほか、関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.9参照）。

28日03時31分に三重県南東沖の深さ393kmでM6.6の地震（図7中のb）が発生し、宮城県丸森町で最大震度4を観測したほか、北海道から近畿地方にかけて震度3～1を観測した。この地震は沈み込む太平洋プレート内の深いところで発生した地震であり、震央に近い場所よりも、震央から離れた地域で揺れが大きくなった。（p.4、10参照）

30日05時37分に八丈島東方沖でM5.9の地震（図7中のc）が発生し、東京都八丈町で最大震度3を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度2～1を観測した（p.13参照）。